

第36回 肝炎医療コーディネーター研修会(ハイブリッド開催)

令和6年 5月 28日(火)

参加申込者数:42名

出席率:64%

出席:27名(会場16名、Zoom11名)

欠席:15名(Zoom14名、会場1名)

演者・司会・コメンテーター:12名

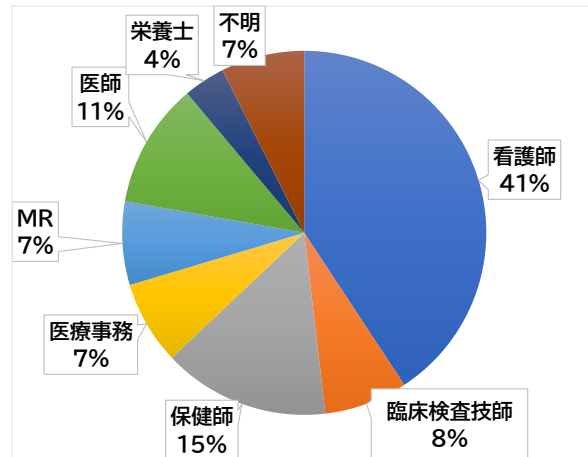
合計参加者:39名

アンケート回答者数:21名(演者等含む)

参加者の職業

看護師	11
臨床検査技師	2
保健師	4
医療事務	2
MR	2
医師	3
栄養士	1
不明	2

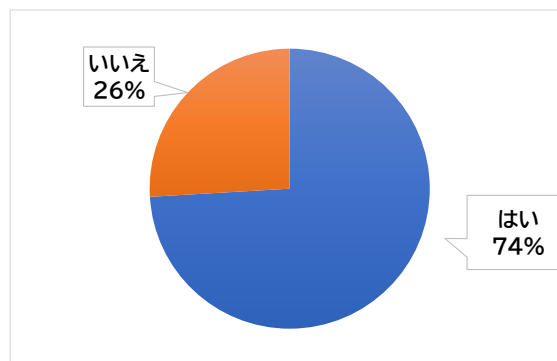
※演者・司会・コメンテーターを除く



肝炎医療コーディネーターですか？

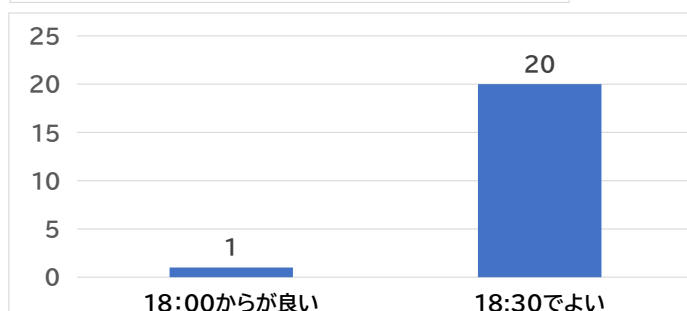
はい	20
いいえ	7

※出席者に対して



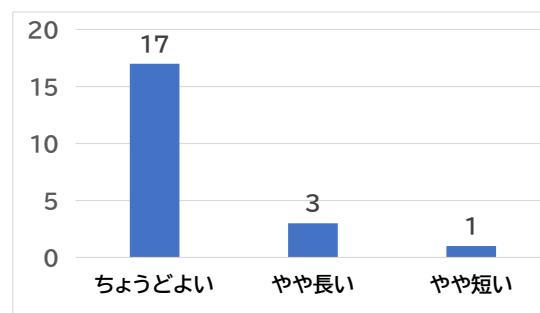
1. 開始時間について

18:00からが良い	1
18:30でよい	20



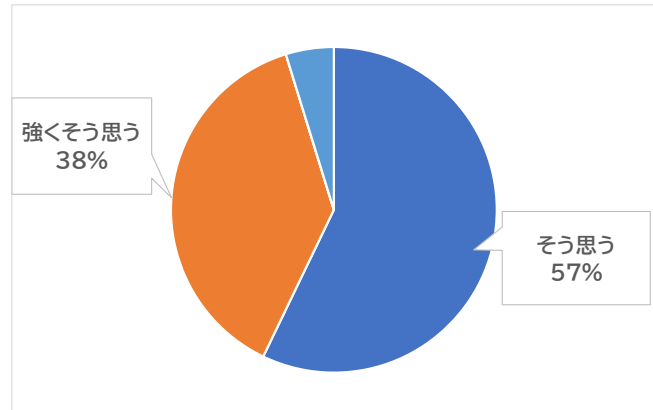
2. 開催時間80分について

ちょうどよい	17
やや長い	3
やや短い	1



3. 今回の研修会は役に立ちましたか、または役にたちそうですか

そう思う	12
強くそう思う	8
どちらとも言えない	0
あまりそう思わない	0
全くそう思わない	1



4. 具体的にどのような点が役にたちそうですか

他院の状況が聞けたこと

他の機関の取り組みが分かった

臼杵の短短ツールが気になりました。

脂肪肝予防に運動が大切である事を改めて学び、家族や友人知人に話が出来、身近な人から肝臓病の予防を伝えられそうです。

NAFLDは大変だということがわかった

皆様の取り組みが勉強になりました

患者さんのモチベーションアップ活用したいと思います。

新しい知識が増えた

普段聞けない話が聞けるのが良い

運動療法の具体例。グループディスカッションで皆さんの思いを共有できた。話し合っただけでなく「できること」をどのように活用していくか、みんなとひとつだけでもまとめていても良かったと思う。

効果的な運動方法

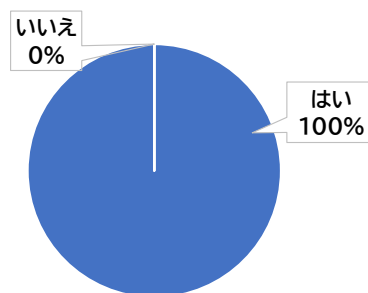
NASHの予後やNAFLDの死因から、患者さんにセルフマネジメントの重要性を指導していく必要がある。モチベーション上げるためにも、生活スタイルを把握して、患者の話を聴いて理解したうえで関わるのが重要と、討論会で感じました。体操の必要性・方法について学べた。

●グループディスカッションの時にパネルに例えばと具体例がでたことで、話す側も聞く側もディスカッションしやすかった。今後もテーマ、サブテーマとあれば話をしやすい。

基本的な知識から、グループワークで共有した患者さんとの関りについて。

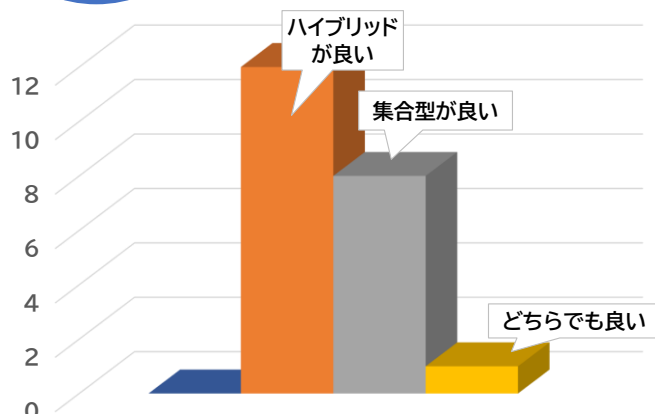
5. 次回参加したいですか

はい	21
いいえ	0



6. 次回研修会の開催方法について

Zoomが良い	0
Zoomと集合型のハイブリッドが良い	12
集合型が良い	8
どちらでも良い	1



7. よろしければその理由をお聞かせください

現地に参加したいが病院業務で会場に行けないときにZOOMで参加できる。

職場から会場までが遠いため

柔軟に参加できるので

会場迄、車で1時間程かかる為、zoom研修が有難いです。

都合に合わせて、当日Zoomに変更できるのが良いと思います。

都合に合わせて選択できるのは、ありがたい

業務都合により枚合わないことがある。

discussionが楽しい

お互いの顔を見ながらディスカッションしたいです

顔が見えて、交流ができるので

集合型の方が話しやすいです

話し合える

今まではハイブリッドでも良いと思っていましたが、集合型に参加してみて、空気が全く違うと思いました。遠方で参加できない方の問題は残りますが…。

各病院での取り組みと、その他雑談etc....参考になります。実際、モチベーションを保つ例は少ないですが、その過程や工夫が必要なんだと思います。

参加者の生の反応を確認しながら、他施設の方とコミュニケーションの場となりました。Zoomの方も様々な立場の方々だったので、活発に意見を出してほしいです。

8. 今後、聞きたい講演や取り上げてほしいテーマ等あれば、自由記述してください。

助成利用の現状と問題点

ケース報告 など

グループディスカッションが45分は少し長いと思いました

アルコール性肝疾患

アルコール

他県の肝炎コーディネーターの取り組みや他県の行政の取り組み。

●B型肝炎・C型肝炎の取り組みとして大分県が今、できること。●肝臓病と内服について(ウルソ)

参加施設一覧

大分循環器病院、大分県厚生連鶴見病院、大分県厚生連健康管理センター、新別府病院、日本赤十字社大分赤十字病院、大分医療センター、大分市医師会立アルメイダ病院、津久見中央病院、大嶋医院、金子内科医院、臼杵市役所、子ども家庭センター、大分市保健所、由布市役所健康増進課、臼杵医師会立コスモス病院、帰巖会みえ病院透析センター、織部消化器科病院、内科阿部医院、大分大学医学部付属病院、アツヴィ合同会社、ギリアド・サイエン、シズ株式会社

ご参加、ありがとうございました。